

8 . 維持管理時の留意点について

Q : 日常生活時に留意しなければならない点は何ですか？

1) 清掃を行う場合の留意点について

ワックス掛けを行う場合は、夏休み等の長期休暇中に実施することや窓の開放・換気設備の運転等による換気の励行に留意することが必要です。なお、ワックスの選定においても、化学物質が発生しない、又は、発生が少ないものを選定することが必要です。

また、トイレなどの掃清で使用する洗剤についても化学物質が発生しない、または、発生が少ないものを選定することやその使用方法等への注意が必要です。

2) 機械換気設備の運転について

教室等の居室の換気設備は、常時運転できるものとしなければなりません。夜間等の人の不在時に限って換気設備の運転を停止させる運用も考えられます。その際の換気設備の運転は、タイマー運転等とし、使用開始の約1時間前から使用終了時までには運転させることが必要です。

トイレの換気設備も、使用開始の概ね1時間前から使用終了までは、運転して下さい。

換気設備の停止時には、相対的にホルムアルデヒド等が高濃度化する場合がありますので、教室等の使用時には所要のレベルまで速やかに換気できるための措置（使用前の換気や高容量の換気等）が必要です。

3) 授業等における留意点について

工作や絵を描くときの教材の接着剤や塗料等から化学物質が放散される場合もあります。よって、換気等の配慮が必要です。

4) 理科室や保健室等の薬品の保管について

実験用等の薬品の保管については、棚や容器の密閉性に配慮する必要があります。ドラフトチャンバーが設置してある場合は、その中で保管するとともに排気についても配慮しましょう。

5) その他

燃烧型暖房機の排気等も室内を汚染する化学物質の発生源となる場合がありますので、使用に当たっては、換気の励行などへの配慮が必要です。

Q：換気設備の使用における留意点は何ですか？

換気設備の点検・清掃は、定期的（学期毎等）に行うことが必要です。

日常に必要な点検項目としては、給排気口がふさがっていないか、異音がないか、正常に動いているか等の確認が必要です。

換気設備の定期点検・清掃方法について

プロペラファンの付いている換気設備の場合

プロペラファンの付いている換気設備の場合は、ファンをはずしてきれいに拭き掃除をして下さい。正面のグリルもはずして拭いて下さい。



図8 - 1 プロペラファンの付いている換気設備の例

天井に埋め込んである換気設備の場合

天井に埋め込んである換気設備は、グリルをはずして中にフィルターがある場合は、グリルとともにフィルターについても外して洗浄して下さい。

ファンからダクトで外に給排気している換気設備は、外の換気ガラリも点検するとともに、ガラリの防虫網の清掃も必要です。



図8 - 2 天井埋込み型の換気設備の例

熱交換型の換気設備の場合

このタイプの換気設備の本体は、天井裏に設置してある場合が多いため、専門の業者に依頼する必要があります。

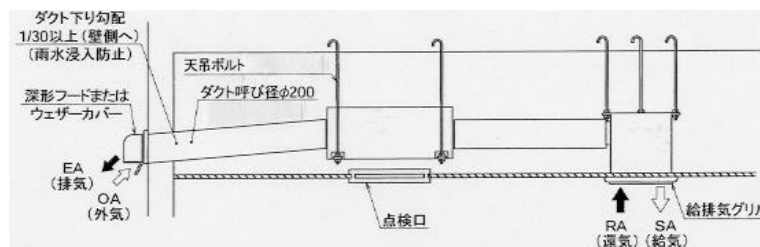


図8 - 3 熱交換型の換気設備の例